

(別紙1-1)《会派用》

2022年 10月 25日

狭山市議会議長

太田 博希 様

会 派 名 市民派無所属
代表者氏名 高橋ブラックソン久美子



研 修 会 報 告 書

このことについて、別紙のとおり、報告がありましたのでご報告いたします。



代 表 者 高橋ブラクソン久美子 様

研修者(代表)氏名 高橋ブラクソン久美子

研 修 会 報 告 書

このことについて、次のとおり報告します。

1 期 間 2022年 10月 8日～ 2022年 10月 9日 (1 泊 2 日)

2 研修会名

2022全国フェミニスト議員連盟オータムセミナー in 徳島

3 研修会主催者

2022全国フェミニスト議員連盟オータムセミナーin 徳島 実行委員会

4 開催場所

徳島県徳島市 ホテル千秋閣

5 研修会参加人数 1 人

参加者は次のとおり

高橋ブラクソン久美子

6 研修会スケジュール

10月8日(1日目):

13:30 開会

13:40 基調講演「政治の中でのジェンダー」辻本清美(参議院議員)

14:50～17:00 パネルディスカッション

コーディネーター 三井マリ子(女性政策研究家)

パネリスト 富田 真由美(徳島県退職女性教職員の会 会長)

西岡 恵子(前藍住町議会議員)

野口 登志子(一般社団法人白鳥の森 代表理事)

18:00～20:00 交流会

10月9日(2日目):9:30～12時 第3分科会 「国際協力と平和について」

7 研修会概要



1. 「政治の中でのジェンダー」講演者 辻元清美 参議院議員

○なぜ自分が衆議院選挙に落ちたか。吉本・維新選挙・宣伝に負けた。マッチョな男性政治が受けた。リベラルな女性の逆襲が必要である。

○衆議院の女性議員：10%を切った。県議会議員：10.8% 女性知事 2人 政令市長1人 女性は諦めずに闘わなければならない。

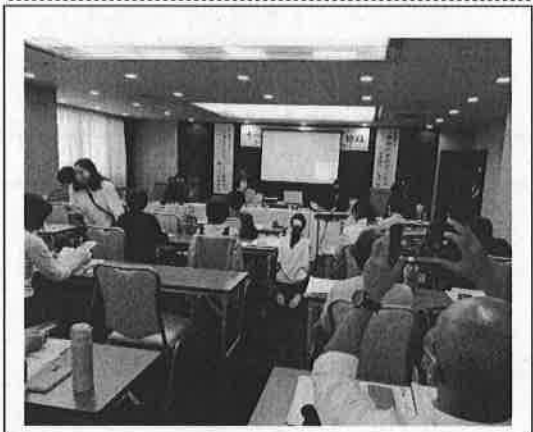
○バックラッシュ：統一教会問題と大きく関係がある。統一教会では、中絶禁止、ジェンダー平等反対、LGBT 差別禁止条例反対、選択的別姓反対。統一教会の動きを可視化して日本政治に対する悪影響の膿を出さなければならない。ピースロード、世界平和女性連合 (WFWA)、お母さん塾、ママカフェ等、統一教会を名乗らない関連団体が多く、密かにリクルートをしている。

○勝共連合 (統一教会) などは60年代の安保を通じ、昨今も安保法制を改悪。

○女性議員を増やすには、超党派女性議員で様々な手立てを考えている。多様な議員にする法制を考えている。まず、世襲規制が必要等。

○女性議員が増えると社会が活性化する。現在の少子化、高齢化、非婚、子育て支援はすべてジェンダーの問題。非正規雇用も女性が多く、保育士、介護士等の働きは女性の労働を劣っているとしているからこそ賃金も低い。しかし、これら女性の問題の解決は経済成長をもたらす。このためには、今までの富の配分を変える必要があり、これは社会の形を変えること。

パネルディスカッション：ジェンダーギャップと裁判で闘った女性たち



詳しくは別紙に要領よくまとめてあるので参照の事。

○富田真由美：「在特会らの行為は政治的主張に名を借りたリンチである」

はじめに、この事件のために造られた映像を見た。あまりにもひどい特会の暴言暴力に声も出さず、見入った。こんな映像を在特会自身が youtube にアップし、とくとくとしていたと

いう事を知り愕然とした。私が見たのは、2人の女性組合幹部のいる組合事務所に、十数人の在特会のメンバーが入り込み、13分間にわたり、朝鮮人への差別行為 (暴言と旗を振りかざすような暴行) を繰り返していたのである。この最中に警察官が入ってきたが、排除するまでに時間がかかり、女性2人はトラウマ PTSD を発症したそうである。

詳しい裁判の状況については添付する別紙を見てほしい。刑事、民事裁判を通じ、日本人に対しての日本人のヘイト行為も人種差別だとしている。この裁判がヘイトスピーチ解消法成立を後押ししたという。裁判は孤独だそうだが、同じような思いの人々による支

援が最後（最高裁判）まで闘う気力を与えてくれたそうだ。女性パワーの勝利。しかし、冨田さんは言うが、在特会の襲撃したメンバーが選挙にでて、当選しているということである。レイシストが議会にいるようになった。

○西岡恵子：「ただ1人の女性議員を狙い撃ちした失職議決だった」

前徳島県藍住町議会議員の西岡さんに対する嫌がらせに近い事件。3期目のある日、町民から西岡さんが藍住町に生活実態がないという怪文書を元に、資格審査特別委員会で審議し、議員失職を議決。それに対し、1審では西岡さんは勝訴したが、2、3審では西岡さん敗訴だった。この裁判の行なわれている間に、4期目の選挙があり、西岡さん当選。同じく資格審査特別委員会が開かれ、4期目の議員失職が決議された。それに対し、西岡さんは処分取り消し等請求訴訟を提起、1、2、3審ともに勝訴した。

この生活実態を証明するために、セコムに家にいる時間を見守って貰ったり、家の近くの人に証言して貰ったり、郵便局に手紙の配達実態を分かるようにして貰ったりと実際の証拠を分かりやすく提出するための方法を考え抜いた。単に、水道料金や電気料金が最低といったことでは、生活実態についての証拠になりはしないと分かった。

ただ、9年3ヶ月という長年の裁判闘争にどんな意味があったのであろう。結局、藍住町の最高裁での上告棄却で終わった裁判で残ったものは何だったのか。1人の町民の代表の資格を、少数の議員が審議し、それも現実の証拠調べも不十分にできない状況で失職させても良いものだろうか。例え、不服審査ができたとしても、時間と労力がかかり、議員としての活動の場さえ与えられないとしたら、住民の意思はどうなるのか。

○野口登志子：「根底に DV 支援に関わる問題があり、ジェンダーへの無理解を強く感じた」

この裁判は鳴門市長が野口登志子さんに行なった停職6ヶ月という処分に対するものだった。2016年7月20日に個人情報持ち出しによる処分として公表されたが、2019年11月20日に高松高等裁判所において処分は違法との判決をもって終わった。

なんだか気持ちの悪い処分で、何が本当にいけなかったのか理解できかねる。この方は鳴門市でDV被害者支援センター「ぱあとなー」を立ち上げ、全国的にも有名なカウンセラーだった。それを一夜にして彼女を給食センターに異動させ、相談員全員雇い止めにしてしまった。庁内政治による彼女への報復としか考えられない人事・処分。詳しいことは別紙の通りだが、鳴門市長は、カウンセラーを全員入れ替えた時の相談者の動揺を考えもしなかったとは。こんなことがまかり通る役所はいかがなものだろう。

彼女は自分の処分が違法であるという判決後、役所を辞めて、自らNPO法人を立ち上げ、DV被害者支援を行なっている。

2日目：第3分科会 ～国際協力と平和について～ 講演者：吉田修さん

吉田修さんは1993年からアフリカ医療・農業支援を行っており、今年はウクライナ支援に出かけた。気候 戦争など地球の環境を悪くする要因にふれ、その解決策に新しい農業の推進を述べた。



吉田さんは世界の、日本の将来へのおとて、も大きい危機感を持っていました。私が取った写真を元にその話を見ていく。



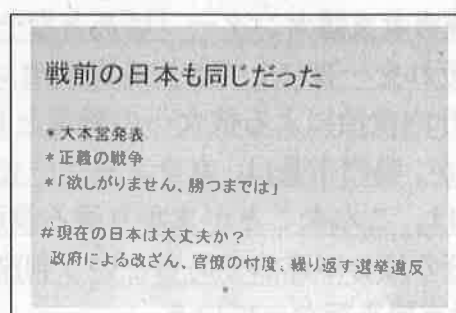
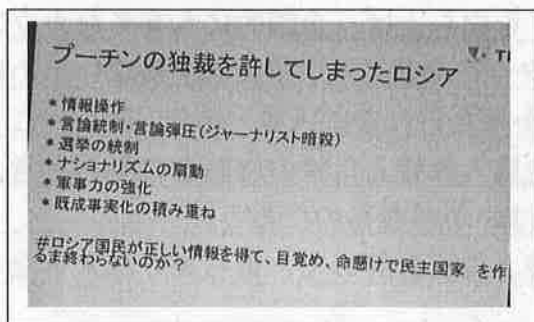
ホーキング博士による警告：人類は100年以内に滅ぶ。それは地球温暖化、戦争によるのではないかな。

ウクライナの医療支援に行った。3月頃の話だが、ヨーロッパによる医療支援は進んで



おり、心配なのは避難民の医療ではなく、ウクライナに残っている市民の医療である。TICOはウクライナ内には行けなかった。

プーチンにこの戦争を許した。この戦争に至る道は日本の戦前も同じようだった。現在の日本は健全なのか。



の日本は健全なのか。



TICO のザンビアでの医療の報告があった。戦争、殺戮、干ばつ、食糧難、医療の貧弱、薬品の不足。胸がいたむ。

ルワンダでの実践： 難民キャンプの劣悪な状況も、ひとたびルワンダに戻ってもそれ以上の貧困、食糧難が待っていた。医療班は村から村へと巡回診療をした。

ルワンダ難民
100万人以上のルワンダ人が
虐殺を恐れ隣国へ逃げた

ルワンダ内戦 難民キャンプ
テントの病院

- AMDAが担当した1万人規模の難民キャンプ
- この人たちの命を守ることが仕事である

巡回診療

- 時節が空いたら見捨てられた村々を巡回するが、無限に続く村、また村
- 今度いつ来るか、それまで生きてほしい

モザンビーク内戦終結
津波被災の村に干ばつ

- 収穫期までまだ半年、すでに主食がない
- 雨季がきたらまく種さえ食べ尽くした

干ばつの影響

立ち枯れるトウモロコシ畑 干ばつの食

モザンビークの干ばつ時に医療班は入ったが、あまりの干ばつ被害に目を奪われた。

ザンビアでの実践： ザンビアでは医療従事者を育てる事にした。医者もおらず、知識の少ない看護師達に医療知識や技術を伝達した。

ザンビア人口動態

- 人口 1620万人
- 年間出生数 64万人
- 年間乳幼児死亡数 39000人
- 乳幼児死亡率(5歳未満死亡率/千人)

1990年	191	
2015年	64	(日本 3)

ザンビア大学病院
心血管外科チーム養成
中東の外科医と看護師 互の心臓でトレーニング

ザンビア心外チームによる初手術
動脈瘤摘除術 心臓炎(++) 3例目の手術(吉田診療)

環境の問題： 危機的な現実

サンゴの白骨化

ツバル、バングラディッシュ

水没が始まった。

温暖化の原因 (2) 森林破壊

アマゾン熱帯雨林の破壊
大豆・牛肉生産のため

Deforestation
Consumption of fire wood/charcoal

食物連鎖のピラミッドが崩れている

問題の解決の例



運輸業よりも CO²の放出が大きい農業に焦点が当てられて様々な環境に負荷を与えないような農業方法が考えている。

日本は大丈夫か。3度の化石賞受賞：化石賞とは、「NGO が環境後進国に与えるバッドジョーク賞とも呼ばれる化石賞です。2019年のCOP25における日本受賞理由は、下記の2つ。経済産業大臣が石炭火力発電を継続理由する方針を示したから。環境大臣が脱石炭や温室効果ガス削減に消極的な姿勢を示したから。」だそうです。日本の現状を見ても昔の輝きを追うことしかできない。日本はどうしていけばエコで国力を維持できるのか。

日本は大丈夫か？

- ・方向転換できない日本
- ・世界から取り残される日本
- ・内閣化する日本
- ・元気に減小社会に突入した日本
- ・調剤化対策で世界をリードするチャンスを通した日本
- ・興味が広がらず
- ・賞賛されれない日本



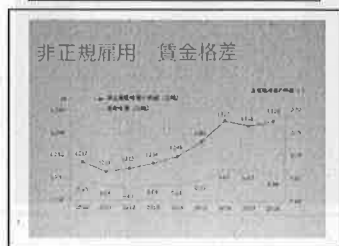
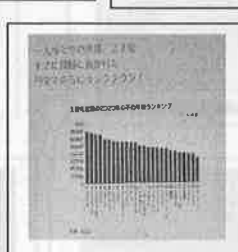
4大被爆

- 広島
- 長崎
- チェルノブイリ
- 福島

3/4が日本である！

これをいつ何処に運ぶのだろうか。

原子力政策、理論的破綻



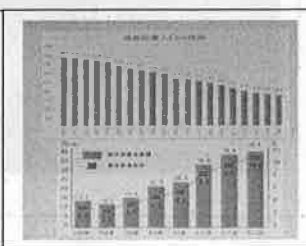
女性の社会進出 世界120位

順位	国	進出率
1	アイスランド	95.7%
2	デンマーク	94.8%
3	ノルウェー	94.7%
4	フィンランド	94.6%
5	スウェーデン	94.5%
6	アイスランド	94.4%
7	アイスランド	94.3%
8	アイスランド	94.2%
9	アイスランド	94.1%
10	アイスランド	94.0%
11	アイスランド	93.9%
12	アイスランド	93.8%
13	アイスランド	93.7%
14	アイスランド	93.6%
15	アイスランド	93.5%
16	アイスランド	93.4%
17	アイスランド	93.3%
18	アイスランド	93.2%
19	アイスランド	93.1%
20	アイスランド	93.0%
21	アイスランド	92.9%
22	アイスランド	92.8%
23	アイスランド	92.7%
24	アイスランド	92.6%
25	アイスランド	92.5%
26	アイスランド	92.4%
27	アイスランド	92.3%
28	アイスランド	92.2%
29	アイスランド	92.1%
30	アイスランド	92.0%
31	アイスランド	91.9%
32	アイスランド	91.8%
33	アイスランド	91.7%
34	アイスランド	91.6%
35	アイスランド	91.5%
36	アイスランド	91.4%
37	アイスランド	91.3%
38	アイスランド	91.2%
39	アイスランド	91.1%
40	アイスランド	91.0%
41	アイスランド	90.9%
42	アイスランド	90.8%
43	アイスランド	90.7%
44	アイスランド	90.6%
45	アイスランド	90.5%
46	アイスランド	90.4%
47	アイスランド	90.3%
48	アイスランド	90.2%
49	アイスランド	90.1%
50	アイスランド	90.0%
51	アイスランド	89.9%
52	アイスランド	89.8%
53	アイスランド	89.7%
54	アイスランド	89.6%
55	アイスランド	89.5%
56	アイスランド	89.4%
57	アイスランド	89.3%
58	アイスランド	89.2%
59	アイスランド	89.1%
60	アイスランド	89.0%
61	アイスランド	88.9%
62	アイスランド	88.8%
63	アイスランド	88.7%
64	アイスランド	88.6%
65	アイスランド	88.5%
66	アイスランド	88.4%
67	アイスランド	88.3%
68	アイスランド	88.2%
69	アイスランド	88.1%
70	アイスランド	88.0%
71	アイスランド	87.9%
72	アイスランド	87.8%
73	アイスランド	87.7%
74	アイスランド	87.6%
75	アイスランド	87.5%
76	アイスランド	87.4%
77	アイスランド	87.3%
78	アイスランド	87.2%
79	アイスランド	87.1%
80	アイスランド	87.0%
81	アイスランド	86.9%
82	アイスランド	86.8%
83	アイスランド	86.7%
84	アイスランド	86.6%
85	アイスランド	86.5%
86	アイスランド	86.4%
87	アイスランド	86.3%
88	アイスランド	86.2%
89	アイスランド	86.1%
90	アイスランド	86.0%
91	アイスランド	85.9%
92	アイスランド	85.8%
93	アイスランド	85.7%
94	アイスランド	85.6%
95	アイスランド	85.5%
96	アイスランド	85.4%
97	アイスランド	85.3%
98	アイスランド	85.2%
99	アイスランド	85.1%
100	アイスランド	85.0%
101	アイスランド	84.9%
102	アイスランド	84.8%
103	アイスランド	84.7%
104	アイスランド	84.6%
105	アイスランド	84.5%
106	アイスランド	84.4%
107	アイスランド	84.3%
108	アイスランド	84.2%
109	アイスランド	84.1%
110	アイスランド	84.0%
111	アイスランド	83.9%
112	アイスランド	83.8%
113	アイスランド	83.7%
114	アイスランド	83.6%
115	アイスランド	83.5%
116	アイスランド	83.4%
117	アイスランド	83.3%
118	アイスランド	83.2%
119	アイスランド	83.1%
120	アイスランド	83.0%

実は世界第9位の軍事大国

世界の軍事費上位10カ国

順位	国	軍事費 (10億ドル)
1	アメリカ	725.0
2	中国	261.0
3	ロシア	211.0
4	インド	193.0
5	フランス	118.0
6	英国	90.0
7	日本	49.0
8	韓国	47.0
9	イスラエル	43.0
10	ドイツ	35.0



最後になったが、この方は人類の健康的な暮らしのための長期的視点を地球規模で次のように言っている。さて、私たちにできるだろうか。これが為されなければ、爆発的に増えている人口に食べ物を与え、着せて、暖めて、生かしていることは不可能であり、日本で言う豊かで文化的な都市空間に住む人は一握りとなって、戦争を含む大きな衝突が起きざるを得ないのではないか。

人類の健康的な暮らしのために
長期的な視点／地球規模の視点

- ・戦争をしない
- ・地球温暖化を阻止する
- ・原子力はやめる
- ・自然災害に備える
- ・森林を守る
- ・環境保全型農業への転換

男女共同参画にしても、基本的に人間が生きている空間でなければ、実現できないコンセプトなのかもしれない。今のような NPO のような医療、その他の従事者は当面必要だろう。しかし、これが必要だと言うことは、国が国として機能していない地域があり、生きて行くには過酷な場所があると言うこと。

私たちは、これらの問題に私たちのできることを見いだしていくのが必要である。とにかく、身近な必要がある人に手を差し伸べることがまず私のできることに思う。

全体会では3つの分科会の内容を報告し、大会アピールを採択して閉会した。